

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） 事業効果検証シート

NO.	1	担当課	総務課	
認定された地域再生計画	十島村PRプロジェクト		事業名	十島村政等PR事業
総合戦略での位置付け	【基本目標】 島への新しい人の流れをつくる 【個別施策】 村政・観光PR 十島村の知名度を上げることで、十島村を旅行先としての選択肢に加える人が見込まれ、観光入れ込み客数の増加につながる。さらに、定住者増加に期待できる。			
KPI	重要業績評価指数（KPI）		基準値	目標値（H32）
	移住者数（本事業が起因）		—	26名/累計
本事業での重要業績評価指数（KPI）	移住者数（本事業が起因）	指標値（H30）	10	26名
		実績値（H30）	15	20名
		達成度	150%	76.92%
事業概要	本村の定住支援制度等をマスメディア等を活用して広く周知し、定住希望面談回数の増加から移住者の増加を図る。また、当該事業の財源については、企業から寄附を募り、事業費に充てることとする。 本村は“最後の秘境の地”とも呼ばれ、豊富な観光資源を有するとともに、全国でもトップクラスの定住支援制度はあるものの、他離島と比べ知名度が低い現状から、移住希望者等の目に留まりにくく、定住希望者の効率的な確保が行いにくい現状であることから、本村の定住に係る各種支援制度や村の情報をマスメディア等を活用して広く周知することにより定住希望者を増加させ、最終的には本村の人口増加に資することを目的とする。			
事業経費	【歳出】 広告料・委託料 4,662,000円 【歳入】 寄付金 4,662,000円			
歳出総額	4,662,000円	歳入総額	4,662,000円	

有識者会議での結果

有識者会議での評価	①総合戦略のKPI達成に有効であった
意見等	<ul style="list-style-type: none"> マスメディア等の活用や東京モノレールでのPRは、効果的であると思われる。 東京・大阪等における、鹿児島県人会との連携も必要である。 より一層のPRに努めていただきたい。 モノレール等と共に、その他のPRの場（雑誌等）に対してアイデアを絞ってほしい。 平成30年度において、15名の移住者があったことは評価でき、本計画は有効的であったと思われる。しかしながら、今後の再計画も含め、継続した移住者数の確保ができるよう計画内容の見直し（PR宣伝等含めて）、実行が必要であると思います。 呼び込む対策（定住者のみでなく）の幅を広げて考えるべき。PR手法について、現在取り組んでいる手法の効果検証を行い、さらに効果的な手法・手段を検討してほしい。
<有識者会議での評価> ①総合戦略のKPI達成に有効であった ②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	

地方創生拠点整備交付金 事業効果検証シート

NO.	2	担当課	地域振興課	
認定された地域再生計画	畜産業基盤強化プロジェクト	事業名	宝島畜産施設整備事業	
総合戦略での位置付け	【基本目標】 自然と共生する基盤産業を強化し、安定した雇用を創出する。 【数値目標】 農林水産業の生産額			
KPI	重要業績評価指数 (KPI)		基準値 (H26)	目標値 (R01)
	農林水産業の生産額		2億6,100万円	5億円3,300万円
本事業での重要業績評価指数 (KPI 1)	施設整備に伴う繁殖雌牛飼養頭数 (単位:頭)	目標値 (H30)	0	(R01年度末) 5
		実績値 (H30)	0	(R0110月末) 4
		達成度	-	80%
本事業での重要業績評価指数 (KPI 2)	新規就農者数 (単位:人)	目標値 (H30)	0	(R01年度末) 1
		実績値 (H30)	0	(R0110月末) 0
		達成度	-	0%
事業概要	牛舎を整備したものであり、増頭を見込む農家が繁殖雌牛となる育成牛の飼養管理を委託すると共に、委託された育成牛の飼養管理を行いながら技術習得と委託料による収入の一部を兼ねるために整備した施設である。			
事業経費	総事業費: 29,376,000円 設計・監理業務委託: 2,376,000円 工事: 27,000,000円			
歳出総額	29,376,000円	歳入総額	14,688,000円	

有識者会議での結果

有識者会議での評価	①総合戦略のKPI達成に有効であった			
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産業振興において、大変有効だと思う。宝島以外の島における振興策の具体化が必要である。 ・島の産業にとって重要な施設なので、他の島でも整備する必要があると思う。 ・本事業により飼養頭数も実績をあげている。新規就農者数は、「体調不良」という特殊要因の為、実績「0」となっていることはいかしかたない。ゆえに、有効であったと思料する。引続き、飼養頭数を平均的に維持するとともに、新規就農者の確保も継続で行っていただきたい。 ・島の更なる畜産振興に向けて、行政が担うべき、環境整備をその効果を見極めながら、継続すべきである。 			
<有識者会議での評価>				
①総合戦略のKPI達成に有効であった		②総合戦略のKPI達成に有効とは言えない		